

「ホームページ本院患者さん向け情報公開文書」

てんいせいじんさいぼう ぶんしひょうてきやくちりょう  
『転移性腎細胞がんに対する分子標的薬治療の検討』についてのご説明

## 1. はじめに

現在、腎細胞(じんさいぼう)がんに対して様々な薬を使用することができますが、それらの薬を使用する順序や、日本人に合った投与方法などは明らかではありません。

## 2. 研究対象となる方

当科にて腎がんで「スーテント（一般名スニチニブ）」での薬物治療を受けられた方の臨床情報を検証します。対象となるのは、2007年1月1日から2016年12月31日までに治療を受けられた方で、研究期間は病院長承認日～2019年3月31日までです。弘前大学医学部泌尿器科(ひろさきだいがくいがくぶひにょうきか)、富山大学医学部泌尿器科(とやまだいがくいがくぶひにょうきか)との共同研究で、当院で60症例、全体で140症例の登録を予定しています。

## 3. 検査の追加や費用負担などについて

日常診療以外の余分な検査や負担、費用は発生しません。

## 4. 個人情報の管理について

本研究では個人情報の漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取っています。匿名化しているので患者さんの個人情報が、外部に漏れることはありません。また、集められたデータは、施錠した部屋で厳重に管理します。本研究の実施過程およびその結果の公表（学会や論文など）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません

## 5. この研究に診療データを提供したくない場合

患者さんのなかでこの研究に診療データを提供したくない方は、2019年3月31日までに下記までにご連絡下さい。あなたに関わる研究内容は破棄され、診療記録などもそれ以降は研究目的に用いられることはありません。ただし、御連絡をいただいた時点で既に研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、研究結果等からあなたに関するデータを取り除くことはできず、研究参加をとりやめることが出来なくなります。

## 6. 研究期間

研究期間は病院長承認日～2019年3月31日までです。

## 7. 利用する情報

利用する情報は診療録に記載されているもので、年齢、性別、病期の状態、血液検査結果、病理検査結果、治療内容、副作用の内容、CT画像所見です。

## 8. 共同研究施設名称および研究責任者

弘前大学医学部泌尿器科

富山大学医学部泌尿器科

札幌医科大学泌尿器科

研究責任者

弘前大学医学部泌尿器科 畠山真吾

当院の研究責任者

札幌医科大学泌尿器科 田中俊明

## 9. 医学上の貢献

研究成果は腎細胞がんに対する適切な治療方法の開発の一助になり、患者さんの治療と健康に貢献できます。

## 10. お問い合わせ先

連絡先 〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学附属病院 泌尿器科

研究責任者：田中 俊明

研究分担者：舂森 直哉

TEL：平日 011-611-2111 内線 34720 (教室)

夜間・休日 011-611-2111 内線 34780 (南4階病棟)

このお知らせは、「文部科学省・厚生労働省 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲載しています。